

## 「(仮) 滋賀ならではの『こども としょかん』 (第5次滋賀県子ども読書活動推進計画) の考え方について

### 1 「こども としょかん」で目指す姿および基本方針（コンセプト案）

令和4年度、県では県公共図書館協議会等での議論をもとに、「こども としょかん」で目指す姿およびコンセプト(案)を下記のとおり作成したところ。

#### 目指す姿

すべての子どもが身近な学校や地域の人々の関わりにより本に親しみ、  
「本を読んで、とても楽しかった!」、「本で知りたいことが分かった」、  
「調べる楽しさを知った」、「困難な時に、寄り添ってくれる本に出会えた」  
といった体験(読書の成功体験)を得られる滋賀

### 滋賀ならではの「こども としょかん」

#### コンセプト1

#### どこでも「こども としょかん」

すべての子どもが身近な環境(学校図書館等)で本に親しめるようにします。

#### コンセプト2

#### 「支える人」を支える「こども としょかん」

学校・園・ボランティアなど、子どもの読書活動を支援する人を支えます。

#### コンセプト3

#### 子育て世代に優しい「こども としょかん」

子育て世代にとって魅力ある図書館づくりを目指します。

#### コンセプト4



#### みんなでつくる滋賀県まるごと「こども としょかん」



県・市町、官民が一体となって子どもの読書環境の充実を目指します。  
県立図書館は全県ネットワークにおけるセンター機能(資料や情報の収集・発信、相談、研究等)を担います。

- 下記検討会議等で意見を聴取しながら、令和5年度末に滋賀ならではの「こども としょかん」で目指す姿、基本方針、重点施策等を決定する。

#### ★「こども としょかん」基本方針の策定に向けた検討会議等(予定含む)

- ①県公共図書館協議会(令和5年4月、8月、12月、令和6年3月)
- ②県子ども読書活動推進協議会(令和5年3月、7月、9月、11月)
- ③県立図書館協議会(令和5年8月、令和6年3月)
- ④有識者意見聴取

- 決定した内容は、「第5次滋賀県子ども読書活動推進計画」として計画的に実施していく。

## 2 「こども としょかん」と「県子ども読書活動推進計画」の関連イメージ

## 第4次滋賀県子ども読書活動推進計画 ※「基本目標」および「基本的方針」は第1次計画から継続

【基本目標】すべての子どもがいつでもどこでも楽しく読書ができる環境づくり

## &lt;基本的方針&gt;

- 子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実
- 家庭・地域・学校を通じた社会全体での取組の推進
- 子どもの読書に関する理解と関心の普及

## &lt;重点的取組事項&gt;

- ①就学前からの読書習慣の形成
- ②読書に関する興味・関心を広げる取組の普及
- ③学校図書館の環境のさらなる改善・機能強化

## 強化・拡充

(仮)滋賀ならではの「こども としょかん」で目指す姿、基本方針、重点施策等  
(第5次滋賀県子ども読書活動推進計画)

目指す姿「 」

【基本目標】「 」

## &lt;基本的方針&gt;

- 
- 
- 

## &lt;重点的取組事項&gt;

- ① . . . . .
- ② . . . . .
- ③ . . . . .

## 重点施策に対応した取組

- 重点施策① . . . . .、 . . . . .
- 重点施策② . . . . .、 . . . . .
- 重点施策③ . . . . .、 . . . . .

## 推進体制と進行管理

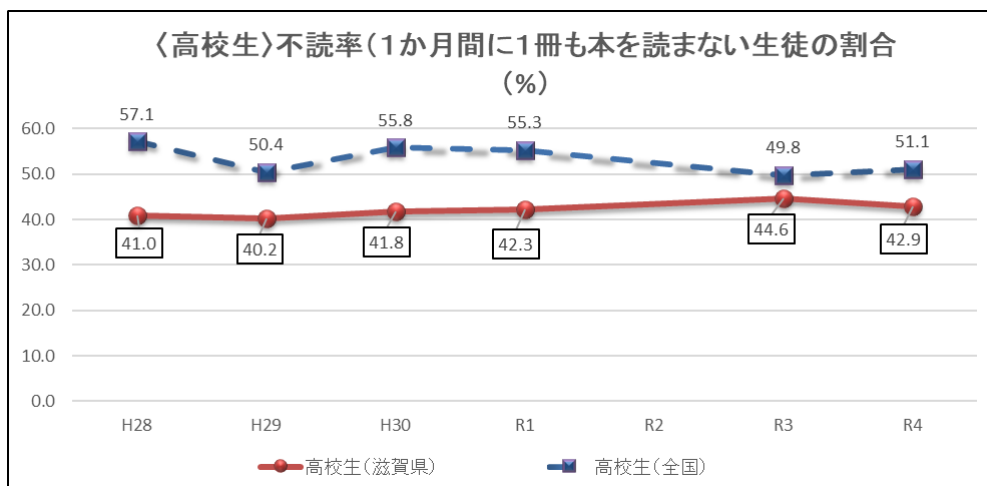
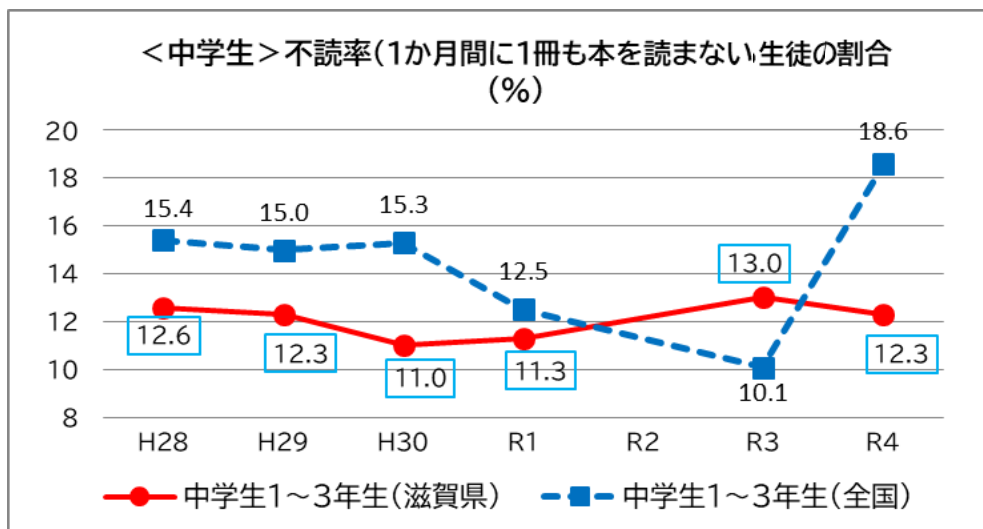
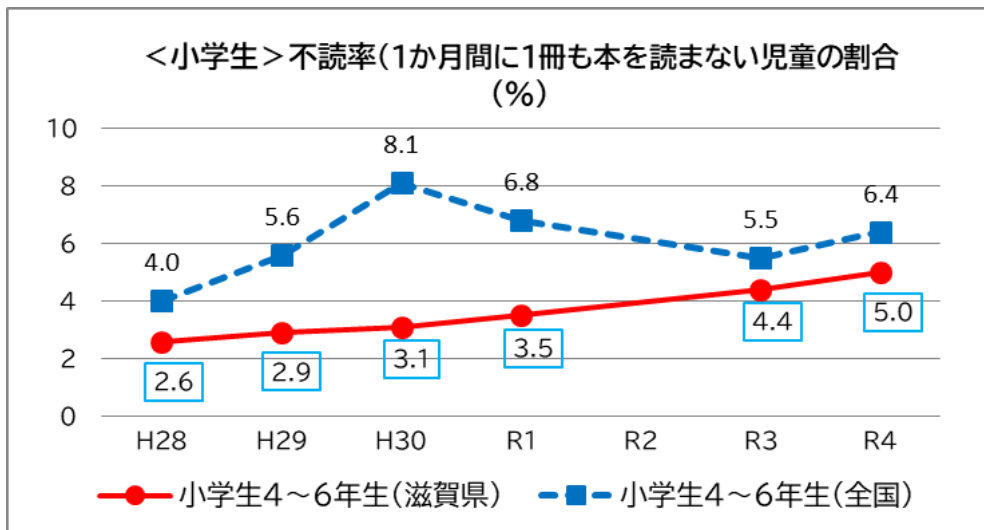
- ・子ども読書活動推進協議会
- ・滋賀県公共図書館協議会

## 3 子どもの読書活動に関する状況等

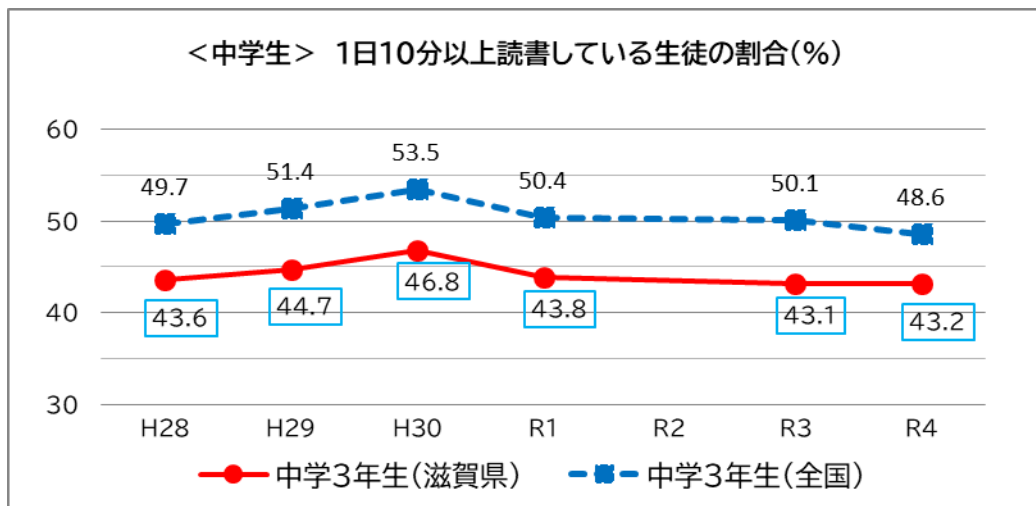
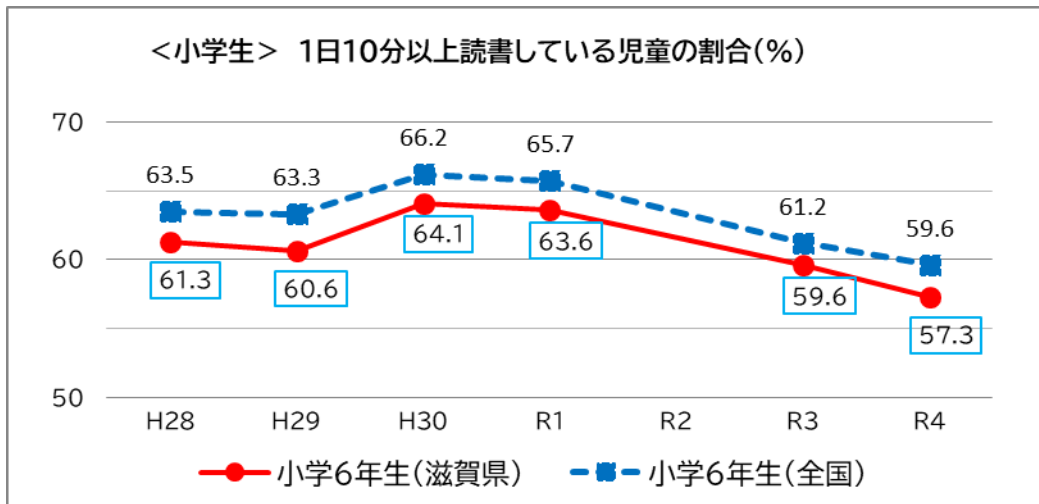
## (1)「不読率」等について

- ①県内の小学生の不読率は、過去10年で最大
- ②1日10分以上読書をする児童生徒の割合が全国平均を下回っている
- ③家にある本が「10冊以下」と答えた小・中学生が10%程度存在

## ① 1か月に1冊も本を読んでいない児童生徒の割合



## ②1日当たり10分以上読書している児童生徒の割合 [文科省「全国学力・学習状況調査」]



<滋賀県数値>  
 ・県教育委員会による全数調査(国立・私立学校含む。)  
 ・高校:定時制を含む  
 <全国数値>  
 ・出典「学校読書調査」(全国学校図書館協議会、毎日新聞社(R3まで))  
 ・抽出調査(小:4,733人、中:4,552人、高:4,806人)  
 ・高校:全日制のみ(定時制は含まず)

## ③家にある本が「10冊以下」と答えた子ども [文科省「R4 全国学力・学習状況調査」]

小学生:10.9%(全国:11.6%) 中学生:14.8%(全国:14.6%)

## (2)学校図書館の状況について [文科省「R2 学校図書館の現状に関する調査」]

- ①学校司書の配置割合が小・中学校とも全国平均を下回っている
- ②図書標準冊数を達成している割合が小・中学校とも全国平均を下回っている

## ①学校司書配置学校(公立)数の割合

小学校:64.2%(全国:69.1%) 中学校:58.3%(全国:65.9%)

※県生涯学習課による直近の調査(学校司書配置状況調査(R5.6))では、  
小学校(市町立):76.1% 中学校(市町立):74.2%

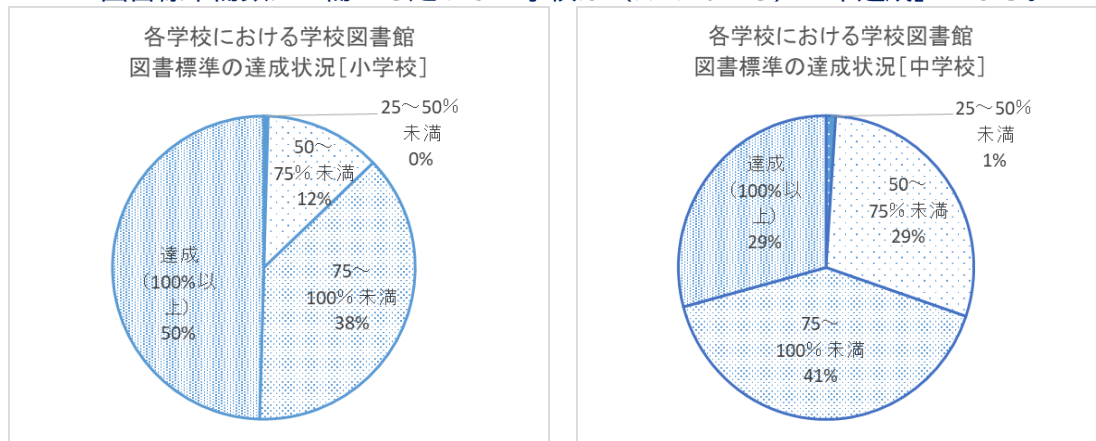
## ②公立学校図書館図書標準の達成状況★

小学校:49.5%(全国:71.2%) 中学校:29.2%(全国:61.1%)

## ★学校図書館図書標準の達成状況とは・・・

→学校図書館図書標準の達成率が100%の学校の割合

※図書標準冊数に1冊でも足りない学校は(99.9%でも)「未達成」となる。



## 学校図書館図書標準について

○公立義務教育諸学校の学校図書館に整備すべき蔵書冊数の標準を学級数に応じて定めたもの。

(例) 18学級の小学校:10,360冊、15学級の中学校:12,160冊

○学校図書館図書標準の達成率

→各学校における学校図書館標準に基づく蔵書冊数の達成割合

(例) 蔵書冊数標準が7,000冊である学校の蔵書が5,600冊の場合、当該学校の達成率は80%。

※注意:蔵書の状態(発行年度、傷み具合等)は考慮されず、除籍(処分)まで蔵書としてカウント。

<参考>

滋賀県 市町立学校図書館の蔵書冊数(令和元年度末) [R2 文科省:学校図書館の現状に関する調査]

小学校 1,947,903冊 中学校 1,002,359冊

(図書標準達成のためには、概ね小学校で134,000冊、中学校で164,000冊が必要)

## ③県内市町図書館アンケート(R4. 9月)

